

いま聞こえる――

50人の子どもたちが弾く  
50挺のヴァイオリンの奇跡

# music of the heart

## ミュージック・オブ・ハート



アカデミー賞女優 メリル・ストリープ 主演

ニューヨーク、イーストハーレム。彼女の教える“キラキラ星”は、やがて全世界に感動を届けた。

ミラマックス・インターナショナル提供 クレイヴン/マックレーナ・フィルムズ・プロダクション 監督ウェス・クレイヴン  
メリル・ストリープ アンジェラ・バセット エイダン・クイン "MUSIC OF THE HEART" クロリア・エステファン キーラン・カルキン

特別出演アイザック・スターン、イツァーク・パールマン、アーノルド・スタインハート、マーク・オコーナー、ジョシュア・ベル

製作総指揮スティーヴン・ソダノフ、製作協力ケイト・マクドナルド、脚本クリス・コリンズ、監督ウェス・クレイヴン、音楽マイク・マクラー、配給ミラマックス・フィルムズ、日本テレビ放送網、角川書店、特別協力読売新聞社、配給アシックス・エース

原音収録、ロバート・ガズバリー監【ミュージック・オブ・ハート】(角川映画)・ラストラップ Epc. Records (上原製作)・エストファン/レノックス・ミュージック・オブ・ハート / 監督アシックス・エース エンタテインメント、日本テレビ放送網、角川書店、特別協力読売新聞社、配給アシックス・エース

© 2001 Miramax Film Corp. All Rights Reserved. ★本年度アカデミー賞・主演女優賞、オリジナル歌曲賞、ゴールデングローブ賞・主演女優賞、グラミー賞・最優秀主題歌賞、ノミネート、文部省特選(少年社、青年社、成人社、2002)、音楽教育研究部推薦、全日本音楽教育研究会推薦 MIRAMAX 角川書店 music.asmik-ace.co.jp

# ミュージック・オブ・ハート

music of the heart

『いつもどおりに弾けばいいのよ。』

私を見て、客席を見ちゃダメ。

あなたたちは素晴らしい演奏が

できるんだから』

自分の高鳴る心臓に手を当ててみせる。

『ここで弾くの』

(原作自叙伝「ミュージック・オブ・ハート」より)

## それは10年前、たった50挺のヴァイオリンから始まった。

ある朝、50挺のヴァイオリンがギリシャから届いた。そのヴァイオリンと共に、ニューヨークで最も物騒なイーストハーレムへやって来たひとりのヴァイオリン教師。彼女の名はロベルタ。夫と別れ、二人の子どもと共に、セントラルパークの小学校へ向かった。

彼女はまず、肌の色などお構いなく、50の子どもたちを集めた。ヴァイオリンを見たことさえない子どもたち。人種も個性も違う彼らに、“音楽とふれあう喜び”を教えようとする彼女のひたむきな姿勢は、子どもたちに自分の力を信じることを教えていく。長い道のりだったが、50の子どもたちからはじまったこのヴァイオリン・クラスは、やがて150人を超える人気クラスとなった。



しかし突然、ニューヨーク市の教育委員会は音楽課目への資金打ち切りを決定。クラスは存続の危機に立たされた。ヴァイオリンを弾くことによって自分に誇りをもかいていた子どもたちのため、大切なクラスを守るため、ロベルタは立ち上がり、ある決意をする…。

これは、「夢はかなわないもの」だといわれた事のあるすべての人へ贈る、ロベルタ先生と50の子どもたちの13年間の軌跡を綴る感動のトゥルー・ストーリーである。



## あなたの人生を映画化させてくれませんか？

96年アカデミー賞最優秀ドキュメンタリー部門に、ロベルタの活動を記録した映画「スモール・ワンダース／ロベルタ先生と50の子どもたち」がノミネートされた。この作品を見て感激した映画会社ミラマックス（「ライフ・イズ・ビューティフル」「マイ・フレンド・メモリー」）のハーヴェイ・ワインスタイン社長とウェス・クレイヴン監督が映画化の権利獲得に奔走。まさにアカデミー賞授賞式の会場で、ロベルタ本人との契約が成立し、本作の製作は開始された。

### 希望を灯す“オーパス118音楽センター”

【<http://www.opus118.net/>】ロベルタ先生の活動に感動、共感した人々が、彼女のヴァイオリン・クラス支援のために作った非営利財団。この財団がクラスを8年間支援した。その後、99年の本作の撮影中、教育委員会により公的援助が再開された。彼女は今も同じイーストハーレムの小学校でヴァイオリンを教えつつけている。



## アカデミー賞女優 メルル・ストリープの熱演。 今世紀最高の音楽家たちが結集!

主人公ロベルタには、アカデミー賞女優メルル・ストリープ。実在の人物を演じる難しさに加え、ヴァイオリンを弾きながら演技するという難題にも挑戦。クランクインの2か月以上も前から猛特訓を受けて臨んだ。この熱演により、キャサリン・ヘップバーンと並び、アカデミー賞・最多ノミネート女優となった。また、カーネギーホールコンサートのシーンでは世界屈指のヴァイオリニストたちと、実際のロベルタの生徒たちとの臨場感あふれる共演が、クライマックスを感動的に飾る。

さらに脇を固めるのはアンジェラ・バセット、エイダン・クイン、キーラン・カルキン、そして『エビータ』の主演を断り本作で映画初出演を果たしたグロリア・エステファンら、テーマに共感した信頼の厚いキャストが揃った。

## 実話を彩る音楽

ロベルタ先生のクラスでは毎日「キラキラ星」が鳴り響き、やがてカーネギーホールで50の子どもたちとアイザック・スターン、イツァーク・パールマンたちが演奏する「2つのヴァイオリンのための協奏曲二短調」(パッサ)まで続いていく。

また映画の深い感動に爽やかな余韻を加える主題歌“ミュージック・オブ・マイ・ハート”では、ラテンポップスの女王グロリア・エステファンと、現在アメリカでアルバムが爆発的に売れている男性ヴォーカルグループ、イン・シキングの夢のようなデュエットが実現、本年度アカデミー賞、グラミー賞にノミネートされた。

本年度アカデミー賞・主演女優賞、オリジナル歌曲賞 & ゴールデン・グローブ賞・主演女優賞 & グラミー賞・最優秀主題歌賞ノミネート 第56回ヴェネチア国際映画祭・特別招待作品

文部省特選(少年向・青年向・成人向・家庭向) 音楽鑑賞教育振興会・推薦/全日本音楽教育研究会・推薦 東京都知事推奨

監督:ウェス・クレイヴン

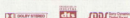
出演:メルル・ストリープ「マディソン郡の橋」、アンジェラ・バセット「コンタクト」、エイダン・クイン「レジェンド・オブ・フォール」、キーラン・カルキン「サイダーハウス・ルール」、グロリア・エステファン

特別出演:アイザック・スターン、イツァーク・パールマン、アーノルド・スタインハート、マーク・オコーナー、ジョシュア・ベル

1999年アメリカ/カラー/2時間3分/ドルビー・デジタル、dts、SDDS /字幕:戸田奈津子/原作自叙伝:ロベルタ・ガスバリー著「ミュージック・オブ・ハート」(角川文庫刊)

サウンド盤:Epic Records(主題歌:グロリア・エステファン&イン・シキング「ミュージック・オブ・マイ・ハート」)/トリビュート盤:ソニー・クラシカル(演奏:アイザック・スターン、イツァーク・パールマン他、9月下旬発売予定)

提供:アスミック・エース エンタテインメント、日本テレビ放送網、角川書店 /特別協力:読売新聞社/配給:アスミック・エース



music.asmik-ace.co.jp

ワーナー・マイカルシネマズ新百合ヶ丘

上映作品案内 044-965-1122 (AM9:00~PM10:00)